



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。朝方は一時 109.86 円まで値を上げる場面もみられましたが、その後はクロス円の売りにつれて上値を切り下げる展開に。一時 109.69 円と昨日安値に面合わせしました。ただ、下値も限定的。一転して 109.95 円まで買い戻されるなど、全般目先のポジション調整に終始しています。また、豪ドル円は荒い値動き。RBA が予定通り国債買い入れを週 40 億豪ドルに減額。一部では減額を見送る可能性も台頭していただけに買いで反応。一時 81.99 円まで値を上げたものの、期限を 11 月中旬から 2022 年 2 月まで延長したことから減額ペースの鈍化が意識されることに。その後は一転して 81.39 円まで売り込まれています。日経平均は寄り付きから上昇。一時 390 円近い上げ幅となり、30000 円台を回復したものの、後場に入ってから様子見の動きに。結局、256.25 円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルは上値の重い動きとなっています。アジア時間は買い戻しが先行。一時 1.1885 ドルまで値を上げる場面もみられましたが、豪ドル米ドルの下落につれて戻り売りに押されています。市場参加者からは「昨日高値の 1.1886 ドルや 7 月 30 日の高値 1.1909 ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は「一目均衡表雲下限と一目均衡表転換線が位置する 110.00 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、18 時に 9 月独 ZEW 景況感指数、4-6 月期ユーロ圏 GDP 確定値が発表されます。18 時 30 分には 4-6 月期南ア GDP が予定されています。翌 2 時には米 3 年債入札が実施されます。また、ブラジルが休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	109.95	109.69	109.91	AUDJPY	81.99	81.39	81.61
EURUSD	1.1885	1.1863	1.1873	NZDJPY	78.53	78.08	78.29
EURJPY	130.50	130.30	130.50	日経平均	30048.23	29838.43	29916.14
GBPJPY	152.14	151.84	152.05	TOPIX	2071.28	2054.44	2063.38
CHFJPY	120.24	119.94	120.24	上海総合指数	3681.93	3615.14	3676.59
CADJPY	87.72	87.50	87.59	国債10年債利回り	0.0490	0.0350	0.0430

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ  
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。